

創業者出身地への学生派遣プログラム（鯖江市）

日程 2012年8月27日（月）～8月30日（木）

テーマ 「創業者出身地・さばえ活性プロジェクト～鯖江ブランドの創造」

趣旨

明治大学地域連携推進センターでは、本学創業者出身地（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力に関する協定を締結し、多様な連携事業を推進しています。鯖江市と明治大学は、創業者の一人である矢代操先生が鯖江市出身であることから、2011年度に協定を締結いたしました。

このたびは創業者出身地各地区について、学生と地域の人々の交流・連携を通じた「地域活性化への提言」を行う学生派遣プログラムを実施しました。鯖江市においては、市から4つのテーマ・課題が提示されました。このことに対する解決策・対応策を提案すべく、学生が主体となって東京で事前調査・研究、グループワークを行い、鯖江市における調査・取材、グループワークなどを経た後、地域住民・行政・関係団体などと「熟議*」形式で課題や問題点を絞り込み、その成果を「具現化案」にまとめ鯖江市に報告しました。

*「熟議」形式とは、地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな人々が、対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換しながら「解決策・対応策の提言」をまとめる協働作業を行う場のこと。

グループテーマ・参加者 学部・大学院学生16名（男子12名、女子4名）

①グループ 市民主役のまちづくり(『熟議』手法をつかって)

黒木 俊太郎（法学部3年）、田中 佑弥（政治経済学部3年）、
高橋 凌士（商学部2年）、安井 奈緒子（経営学部2年）

②グループ 中心市街地の賑わいの創出について

山下 龍太郎（大学院 商学研究科1年）、大塚 真由（国際日本学部2年）、
亀ヶ谷 沙織（情報コミュニケーション学部2年）、池田 大地（法学部1年）

③グループ 市民協働による食育推進～食でつながるみんなのさばえ～

開發 祐介（経営学部4年）、栗原 信彦（商学部3年）、
菊池 友裕（商学部1年）、川田 美緒（国際日本学部1年）

④グループ 鯖江型の生涯スポーツ社会の実現

伴 雄介（経営学部4年）、伊藤 宏樹（経営学部3年）、
内田 隼太（経営学部3年）、坂田 直人（政治経済学部1年）

大学における派遣学生への事前説明会及びグループワーク（8月1日）

開催の趣旨、意義を確認。鯖江市企画財政課渡辺敏広様に出張レクチャーをしていただきました。第1回目のグループワークを実施しました。また、現地研修前に福井県東京事務所、アンテナショップ訪問など取材・調査、資料収集、グループワークを随時行いました。



鯖江市におけるプログラム開始（8月27日）

到着後鯖江市マイクロバスにて中心市街地、西山公園、まなべの館等を視察しまなべの館敷地内にある矢代操先生胸像の前で感謝の意を表し、研修の充実を誓いました。



市長・商工会議所会頭との座談会（8月27日）

牧野市長から鯖江市の概況、財政状況、産業、さばえ自慢、現在のまちづくりプロジェクト学生との連携など市況についてご講演いただき、野村会頭からは、さばえの産業振興などについてのお話を伺い学生との質疑応答をしていただきました。



市担当者との意見交換会（8月27日）

課題解決の具現化への取り組みにあたり、鯖江市総務部市民協働課、産業環境部商工政策課、産業環境部農林政策課、教育委員会スポーツ課各担当者と課題確認、情報交換等を行いました。



担当課・熟議参加者との交流会（8月27日）

当日は、鯖江市民主役条例推進委員会をはじめ商店街連合会、商工会議所、NPO 法人小さな種・こころ、公益法人福井・くらしの研究所、さばえスポーツクラブ、丹南ケーブルテレビ、セカンドアカデミー、校友会の各関係者のご出席をいただき実質的な熟議の場となる熱のこもった交流会となりました。



現地での取材及びグループワーク（8月28日・29日）

学生は各々徒歩、バス、自転車をはじめ市担当者の車両を利用させていただきヒアリング、調査等を精力的に行い、宿舎に戻ってからは、会議室を貸切り、その後宿舎ロビー、自室にて連日深夜、明け方までグループワークに取り組みました。



白熱の熟議（まなべの館）（8月29日）

熟議参加時刻はまだ就業時間帯でしたが多くの方々にお集まりいただき、試行錯誤しながらも熱心な意見交換、議論がなされ充実した会となりました。



熟議後宿舎で深夜、早朝まで中間報告書作成に励みました。



中間報告会（8月30日）

約80名の方のご出席のもと各グループ10分の発表を行い、牧野市長、野村会頭より講評をいただくとともに、出席者からの質疑応答もあり最終報告に向けたたくさんの助言等をいただきました。終了後、牧野市長から学生全員が「さばえ親善大使」に任命されました。



市長室での懇談会

予定外の市長室訪問。「幸福度全国一位の福井県」で更に「幸福度NO.1の鯖江市に！」と熱く語る牧野市長です。



河和田地区視察（漆器工房見学，アートキャンプ参加学生との交流等）



牧野百男鯖江市長はじめ職員のみなさん，また数多の皆々様，心の籠った，熱いご支援ご協力いただき，誠にありがとうございました。